

8月1日（火）晴 25℃

朝8：05担当者立会いの下退去の手続きを済ませる。

役場により立ち寄り完熟のトマトや新鮮な野菜を差し入れしてくれた上司にお礼を述べる。玄関先まで2人に見送りを受け感動。

237号線で占冠に向かう。平日で快調に走り占冠より高速に乗り終点足寄で降りる。

242号線を走る。途中足寄の道の駅に立ち寄り昼食とる。

陸別町役場に13時着。晴れて気温が上がり蒸し暑い、日本一寒い町が売りなのに？

担当の清水さんに面会入居手続きを済ませ住居を案内してもらおう。滞在促進住宅で新築で2LDKで設備も完備している

部屋の壁が節目の多い杉板なのが都会で壁紙に慣らされた者には心が癒さされ快い。

入浴後ビール飲んだら日記も付けず直ぐダウンした。

8月2日（水）曇時々晴 朝17℃ 昼 22℃

早寝した勢でAM3時に目覚める。日記付け指南道り役所にテストメール送り返信を待つ夕べ就寝の際掛け布団の厚いのに驚き熱いのでは？と懸念したが、正解で熟睡できた。入浴後再就寝7時起床、窓開けると涼しいを越え寒い！気温17℃東京の冬の気温だ。ストーブを点けた、日本一寒い町は本物か。メールを開くと担当の清水さんより日記が届いているとの返信あり。ひとまず安心した。

陸別町をホームページでチェック、全国共通の少子高齢化は陸別町でも着実に進み、人口減少が悩みの種か、移住者増は既近の課題だろう。これからの生活体験で得る物多であれば、宣伝マンや二地区居住、シーズンステイで役立てればと思う。

午後、車で市内周遊、昨日清水さんに大方案内してもらったが、それ以外を廻る。時速20km、都会では警笛ものだがフリーパス。町を歩いている人も見かけなかった。静かな環境を良しとしよう。道の駅に立ち寄り銀河列車を見学、店内で陸別町の美味しい物を定員に薦めらるまま衝動買い思わぬ散財。帰ってアイスクリームと饅頭食べる美味しかった。

4時ごろから急に気温が下がってきた。道の駅で22度だったので20度割るかもしれない。妹の忠告「風邪」引かぬよう！用心しよう。

8月3日（木）曇時々晴 朝15℃ 昼 23℃

小清水リリーパークのユリが見頃とテレビで放映していた。早速下調べ、90Kで2：24掛かる、天候は網走で曇時々晴、行くことにした。

軽く朝食を済ませ、7：30発、51号線で津別、美幌経由で「ユリの郷こしみず」に

向かう。快調に走れ1:30分で行く。入場料500円。園内に入ると一面で色とりどりのユリの花が咲き乱れ壮観で圧倒されてしまった。すでに朽ちた物、今が盛りで満開の物、これからのつぼみのものあり。13ヘクタールに100万本のユリが植えられているという。町内の球根栽培農家で作った民営のパークと聞く大事に守り育てて貰いたい。帰り、メロンを求め訓子府を訪ねる。昨年は不作で空振り、今年はすでに盛りは過ぎたがあるらしい。役場の人から5日(土)にフェアが開かれると教えてくれた。5日出直して買うことにした。今日は試食の分だけにした。143号線を走り30分で帰り着いた。

8月4日(金)曇時々晴 朝16℃ 昼 25℃

ラジオ体操をやっていると聞いたので、6:30前に広場行ったが誰もいない。そのはず、「7:30」からだ。町を散歩して帰ってきた。置時計が動かないのとスリッパが汚いので役場に届ける。清水さんが居ず請川さんが対応してくれた。町民の会に加入する。図書館で本「るるぶ」他3冊借りてくる

午後、請川さんが時計を直し、スリッパも新品を届けてくれた。町民の会のカードと宣伝誌も届けてくれた、直ぐ実行してもらい感謝。

「るるぶ」を参考に大まかな計画を検討した。明日は訓子府でメロン購入配送。帰りに「おんねゆ温泉」に行くことにした。

8月5日(土)曇時々晴 朝15℃ 昼 25℃

訓子府のスイカとメロンの特売会に行く。小雨交じりの中1昨日走った143号を逆走、訓子府のJAマートに30分で着く。10時開店で、浩、繁、美代子に送る。購入配送手続を済ませ、おけと勝山温泉に向かう。近くまで行ったが、その先通行止めでUターン、塩別温泉に行く。源泉かけ流しのツルツル温泉だった。食事を取り早めに帰ってきた。帰着と同時に晴れ間が見えてきた。

8月6日(日)曇時々晴 朝17℃ 昼 26℃

休日、朝風呂に入る。タベの残り湯がぬるめで丁度いい30分ぐらいのんびり浸かる。風呂上り冷水がたまらない。胃腸の活性化に役立つと聞きもう20年くらい続けている。森が多いせいか北海道の水はどこも美味しい。勿論陸別の名水も含まれる。

7月20日発生した強い台風5号がUターン蛇行を繰り返し瞑想している。気象予報士泣かせで九州、四国に上陸する恐れがある。北海道まで来ない事を願う。昨年8月釧路に滞在していたが、30年振り3号続けて上陸し観光日程が大幅に狂った苦い体験

をした。二の舞にならぬようお願いしたい。

オフロード大会があると聞いたので見に行く。入場料1200円高い。場外で見学。すごい轟音を発し砂煙を上げてあっという間に過ぎ去る。30周するとか最後までは見るとか最後までは見る気しなかった図書館により新たに地図と観光雑誌を借りてきた。

8月7日(月)曇時々晴 朝16℃ 昼 26℃

朝起きると晴れ間が出ていた久し振りである。知床観光を決行。7時に発つ。訓子府-網走周りで行く予定が途中で間違い美幌周りになり10:20分着。

天候が曇で迷ったが10:30発の硫黄山コースに乗船しカムイワッカまでをクルージングした。満席だった。山は見えなかったが島の波に削られた荒々しい断崖絶壁、洞窟、滝等はよく見えカメラやビデオに収める。ヒグマも見えたらしいが私の肉眼では定かではなかった。

昼食はウトロ漁業婦人部食堂へ。「るるぶ」に掲載されているので、大変な混みで入るまで40分待たされた。後ろに50人を越える人が並んでいた。

ホッケの焼き魚定食を取る。ホッケが大きく腹一杯ご飯を残した。知床五湖まで車が入れると聞き走る。時間の関係で廻るのは一湖だけにした。熊よけの電気柵の着いた高架木道を急ぎ足で廻る。

雲に覆われ知床連山やオホーツク海は見えなかったが生い茂ったササが見事であった。観光客も多く交差で苦労した。静かな時期五湖を廻りたい。カムイワッカは8/25日まで車両規制で入れず。26日以降再挑戦したい。

2:50五湖発、来るとき間違った網走周りの道を走る。小清水の原生開園をよそ目に一路走る。網走一端野の峠で雨になり案じたが北見の市外に出つと嘘のように晴れていた。

北見より高速を走り予定通り3:10分で帰着した。350km走破、風呂浴びビール飲んでダウン。

8月8日(火)曇後晴 朝15℃ 昼 24℃

休日、役場の清水氏が尋ねてきた。メールで送った滞在記は届いていた。30日以降の延長は2DKの棟なら空いているとの連絡をうける。1週間以上可能で検討したい。教えてもらった、野菜の直売に行ってみたが8時~10時までですでに終わり。昼過ぎ「めぐりあい」に出掛けたがやっていなかった。

結局、Aコープで買物する。美代子より送ったメロンのお礼の電話有り。美和さんからお礼のメールが届いていた。

8月9日（水）曇 朝15℃ 昼 21℃

台風5号は温帯低気圧になったと気象庁が発表。7月21日発生から消滅まで18日と18時間経過、史上3位の「長寿台風」らしい。多くの地で人災や家屋の被害をもたらした。なのに、長寿とはお祝いの言葉なのに不適切だとクレーム付く。喜んでいない場合では無い。

救済と回復が喫緊の課題だ。政府や自治体の早急な救援と対策を願う。
台風到来を案じ無計画。近づくお盆で道路や観光地、宿も混雑が予想されるので今週は近場で温泉でも楽しもう。

8月10日（木）曇 朝15℃ 昼 19℃

どんよりとした雲が張り今にも雨が来そうな空模様だが、近場の糠平温泉に出掛けた。途中上士幌役場に立ち寄り、ちょっと暮らしの情報を担当に聞く。10月迄一杯だそう。11～13日熱気球のフェスティバルが開催されると情報取得。ぜひ行ってみたい。

糠平温泉郷として、大正7年開湯した元祖湯元館の温泉に入る。
掃事後で露天風呂の湯が半分ぐらいだからと、500円の入浴料を100円まけてくれた。女将さんの律儀なもてなしに感心した。お客は誰も居ず1番風呂にのんびりはいる。建物や施設は古く廊下は凸凹できしんでいた。泉質はNa-塩化物・炭酸水素塩泉、実感なし。

欲後、ひがし大雪自然館を見学し、タウシュベツ展望台から、タウシュベツ橋梁を見学。遠くから見たので、「古代ローマの遺跡のようなたたずまい」は感じられなかった。更に道内で一番高い標高（1139m）の三国峠まで走り高架橋を見学。丁度晴れていて樹海や東大雪が眺められ絶景スポットだ。

三国峠までは長い直進道路が多く快適なドライブコースだ。
足寄のJAマートで買物して帰る。曇、晴、小雨有りめまぐるしい1日だった。

8月11日（金）曇時々雨 朝15℃ 昼 19℃

陸別産の低温殺菌の牛乳を買いに行く。月2回しか販売していないそうで予約を入れていた。さすがに濃厚で味が良い。せめて週一ほしい。

30日以降をどうするか検討、目ぼしい所をチェック電話してみたがほとんど9月迄空き放し。滝上町は9/11までなら空きがあるらしい。

布団が無くレンタル代は個人負担だ。1組1500円で家賃1300円より高く1泊2800円になるのでやめた。来年のためにも多くの町を調べて見たい。
北海道生活の本を読んでみた。寒い所ゆえの、地熱や太陽光の利用、無暖房住宅など、

北海道ならではの住宅の進化が取り組まれている。北海道での開発が、全国寒い時期の生活も苦にならない住宅の時代が到来するかもしれない。業界の一層の研鑽を期待したい。

8月12日（土）曇時々雨 朝13℃ 昼 19℃

空模様は怪しいが、上士幌の熱気球フェスティバルを見学に行く。7:02発1時間後航空公園の会場に着いたが、既に競技は終わっていた。試乗が出来るバルーンだけが2機動いていた。目前で見ると大きく良く揚るなど感心する。子供連れの家族が順番待ちで長蛇の列を作っていた。

当初試乗を予定していたが、定点を100m位昇降するだけで呆気ないので止めた。午後4時からの競技を見学する事にし、テント村の店を見学し一旦引き上げ。ナイタイ高原牧場を見学、1700haで日本一の広さに度肝を抜かれる。展望台まで行ったがガスで何も見えなかった。

上士幌の長期滞在のモデル住宅を見学、福祉プラザの町営風呂に入る。温泉だが加熱された循環湯だった。時間調整で1時間入る。休息後3時に会場に向かう。天候が不順で4時からの競技が実施されるか寸前までわからず、やきもきして待ったが結局15分前にキャンセルになった。残念！

明日も有る、快晴であれば再挑戦するが天候は期待出来ない

8月13日（日）曇時々小雨 朝14℃ 昼 19℃

案の定小雨混じり。バルーンは無理だろうと思ったら賞金つきの競技に9機飛んだと放映していた。

完全休養日、朝から久しぶりに高校野球、囲碁、将棋を観戦。撮り貯めていた、写真、ビデオの編集にかかる。晴れた日が無いので遠景の山や海等ガスで写りが悪く、カットに時間かかった。何よりも青空がほしい。

お盆明けの計画を検討する。晴れることを前提に、層雲峡と大雪山に行くことにする。遠いので1～2泊は必要だろう。宿や温泉の選定を週前半にやりたい

午後4時号砲が鳴り夏祭りを思い出し出掛ける。生憎の曇り空で気温も低く気分が高ぶる雰囲気ではなかった。結構子供さん連れの人が集まっていた。役場の清水さんもきていた。雨が来そうなので抽選会を待たずに帰ってきた。

8月14日（月）曇 朝15℃ 昼 21℃

お盆で帰省した人達の帰省ラッシュがピークと放映されている。毎年繰り返される事

だが事故なく安全を願う。

東京で開かれたコミックショウに26万人もの人が訪れ、入場前の行列をヘリで映していた。大変な混みだったらしい。高尾山も登山客で混んでいた

今日も自制。天候の回復を願い行動だ。しかし、周前半は曇で木曜日から晴マークが付いている。層雲峡と大雪山に行くのはそのころか？

宿の予約が難しい。当日ぶっつけ勝負しかない。お盆明けだから大丈夫だろう。

8月15日(火) 曇 朝15℃ 昼 21℃

毎日曇で鬱陶しい日が続いている。気晴らしに土幌温泉プラザ緑風に1時間で到着。源泉掛け流しの純植物性のモール温泉にのんびり浸る。

モール温泉は肌をツルツルにする成分が多く服まれているという。湯上り後のスベスベ感が快い。

新装された「道の駅しほろ」に立ち寄り食事を取り、特産品を買ってきた。じゃがいもあん入りの大福、新鮮なプラムが美味しかった。お盆のせいか道路も店も風呂も何時もより混んでいた。

8/30日以降の宿泊地探しで希望地を上げTELして見たが殆ど空きなしだったが、八雲町が9/1以降は空いてるらしい。1ヶ月45,800円全て込み。陸別より安い、勿論家屋や施設の状況が解らないのでトータルとして良いかは判断できない。唯、転地で新たな地区での体験や観光は可能だ。

八雲は道南で未知の地で行ってみたい候補地で有った。帰便を函館から青森に渡り高速で帰る手段も可能だ。検討に値するので資料を請求した。8/30~31日は鹿部町で旅館やペンションを紹介してくれ1泊3,000円の補助金が出る情報もキャッチ資料請求した。諦めずに当たれば道は開かれる。何事も！！

8月16日(水) 曇後晴 朝15℃ 昼 21℃

陸別は相変わらず曇だが旭川を見ると週末まで「曇後時々晴」のマークが付いている。出掛けるチャンスかも知れない。道北全体の状況も見て判断したい。

出来れば太陽マークだけが望ましいが、果たしてくるのか？ 9時ごろから青空が見え久しぶりで眩しい感じだ。快方に向かっているかも知れない。

明日、層雲峡へ行くことにし下調べ、39号を走り175k、3:01と出た。思ったより近い感じで2時間ぐらいで着きそうだ。

図書館へ行き借りていた本3冊返却、新聞をまとめ読みしてきた。1日晴れ間が続き出掛けなかったのが悔やまれた。

8月17日(木)曇時々晴 朝14℃ 昼 22℃

朝5時、カーテンを開けると日が差し青空が見えた。雲は架かってはいるが何時もより薄い日和は期待できそうだ。

7時15分、層雲峡へ向かう。242号線で置戸経由、39号を順調に走り116k、9:00時黒岳ロープウェイ乗場着。予想より15分早く着いた。

ロープウェイとリフトで7合目まで上り、黒岳頂上目指し途中まで登ったが、下山してきた人に見晴らしは良くないと聞き引き返した。

ビジターセンターによりビデオ見学、層雲峡の出来た歴史を学ぶ。途中で眠ってしまった。旭川に1泊、大雪山に登る予定だったが、明日の天候が曇後雨で断念する。晴天の日に再挑戦したい。観光協会に立ち寄り宿や登山の情報を貰った。

帰り、高速で道央走り遠軽で降り、242号線を走り陸別へ17:37着。

8月18日(金)曇 朝15℃ 昼 22℃

雨が有ったのか前のトタン屋根が濡れていた。旭川をチェックして見た、矢張り曇後雨だ。

八雲町から資料が送られてきた太平洋と日本海。日本で唯一、二つの海を持つ町、しあわせのまち八雲がセールスポイント。送られてきた申込書を書いて郵送した。返信を待ち町へは連絡したい。

大雪山登山を目指し足慣らし。登山靴を履き少し重めのザックを背負い、郵便局、Aコープ、図書館、パークゴルフ場を散策した。Aコープで買物、図書館で図書6冊借りるザックにつめたら結構な重さになった。パークゴルフ場で若葉コースを1順した。

何せ二人共初体験で、スコアは倍叩き、打った球を追い歩いた距離は普通の人3倍位で良い運動になった。誰も居ず笑われずに済んだ。クラブや玉も貸してもらえ、無料で利用できるのはありがたい。

8月19日(土)曇時々晴 朝15℃ 昼 22℃

先日、よそ目に通過した小清水原生花園に向かう。9時過ぎ発ち2度走った道でノーマスで10:30に付く。花は6月~7月が最盛期で200種類の野草は殆ど終わり。

ハマナス・ハマベンケイソウなど3~4の草花がぼつんぼつんと残っていた。ビデオで春の黄色、夏の白・赤秋の紫、冬の黒と季節に対応して咲く野草の綺麗さを確認。昼食は止別駅自慢の最高級「駅長ラーメン」を食べに行く。海老、かに、ホタテ、イクラ、わかめ、トウロモコシと具沢山でだしも良くでていて美味しかった。

少し味噌味がしょっぱいのと麺が硬かった気がした。値段も1600円でいい値である。

3人の老・若女性が一瞬の暇も無く働いていた。客が多いのでやむなしか。

帰り、網走からサロマ湖に向かう。クラブ活動の高2の女学生にガイドをお願いした。ワッカ原生花園も同じく盛りを過ぎ枯葉や実がかかった。時期ものである。

花のガイドが少ないので道すがら雑談を交え30分廻る。将来の希望を聞くと未だ決めていないようだ。何が良いですかと聞かれたが即答はしなかった。

最終的には本人が考え決めることだと思う。都会への憧も大いにあるようだ。あと一年勉学、体験、助言等を得て、懸命な選択をされる事を願ってやまない。

初めての地からの帰路予定は242号でいたが、カーナビが指示した通り走る。近道で道路もいい道ですすいすい走れ1:30で帰着した。カーナビに感謝!!

8月20日(日)曇時々晴 朝14℃ 昼 24℃

休養日。高校野球、囲碁将棋の観戦、囲碁の対戦で1日終わる。

明日、大雪山に行くことにする。天候や宿の確認など行う。曇後晴だが山頂は解らない。宿はどこも空いている。当日寸前でもOKみたいだ。

8月21日(月)晴時々曇 朝14℃ 昼 26℃

5:53分、大雪山に向かう。242号で層雲峡に行った同じルートを辿る。走行車はなく快調に走る。曾雲峡でトイレ休憩ドライバー交代。

高速に乗り旭川鷹栖ICで降り237号を走り、大雪山ロープウェイ乗場に9:39着。支度をし10時登山者名簿に記入出発。既に多くの人が先発していた。

案じた天候は晴!気温15度、無風、絶好の登山日和だ。ロープウェイを降りると目の前の大雪山の雄姿は、カムイミンタラ」神々の遊ぶ庭と賞されている。

勇んで散策路を歩き出し10分で姿見湖へ、付近は高山植物の宝庫だが既に盛りを過ぎ殆どなし。噴火口の後に残る数ヶ所から水蒸気が吹き上げており硫黄の匂いが登山道に流れてくる。6合目を過ぎ疲れが出てきた。登頂は諦め行ける所までと頑張ったが、6.5合目で諦め、昼食取り下山する。

天人峡を見学。柱状節理の絶壁は見事だ。羽衣の滝、敷島の滝は通行止めで入れず。旅館しきしま荘の湯に浸かり疲れを取る。檜造りの源泉かけ流し風呂。泉質はナトリウム、カルウム、マグネシウム、硫酸塩、炭酸水素塩、塩化物泉と有り、タオルが黄色に染まった。

帰路は先日下見した、門別北見高速道路コースを辿り6:34帰着した。

8月22日(火)曇後雨 朝15℃ 昼 23℃

疲れていたのか6時まで寝てしまった。昨日の行路を精査したら、往路244.2K
3:46 帰路259K、3:46 偶然だが、同タイムとは奇跡的だ。

昨日は、走行距離 524.5k 走行時間 7:32分 登山 6.5合目迄1:50分
日帰りでかなり強行軍だった。でも良かった今日は小雨交じりの天候だ。念願が適
い、登頂の目的は達成できなかったが、年齢的にも又日頃の体力増進やトレーニング不
足は免れず無理は出来ない。この歳で志した事を良しとしたい。

8月23日(水)曇時々晴 朝17℃ 昼 29℃

7/20、北海道に来て初めて理容店に行く。客は無く雑談をしながら丁寧に刈って
もらった。いつも安い、早い、所しか行ってないので久しぶりだった

午前、車の洗車を丁寧にやる。虫や鳥の糞など媚り付いていたので苦労した。車内も
掃除しシートカバーなど洗濯した。気温が上りたっぷり汗かいた。

午後、高校野球の広陵×花咲徳栄の決勝戦を見る。戦力伯仲で好ゲームを期待したが、
序盤から花咲徳栄の打線が爆発し中盤で14:4になり圧勝した。

埼玉県に初の優勝旗をもたらした。花咲徳栄高校は馴染みの無い学校で驚きだ。加須
に有るらしい、応援団のシャツの「KAZO」で始めて知った。加須には真面目な後輩
が居た、今どうしているのかな?不図思い出した。高校球児の熱い夏が終わった。

八雲町に契約書を郵送した。訪ねて来た役所の人に延長の話はキャンセルと伝えた。
退去の時間は8/30日9:00以降とする。

8月24日(木)曇時々雨 朝16℃ 昼 28℃

残り1週間となった。行きたい所の漏れは無いか検討。遠い所はやめ、近場の温泉巡
りや、旨い物食べ歩きを楽しむことにする。

十津川温泉の丸美ヶ丘温泉に行く。十津川温泉はモール温泉の元祖と称され一度入浴
したいと思っていた。モール温泉は、昨年、標茶で体験済みである。

独特の茶褐色のお湯でツルツルで如何にも温泉を浴びた気になる。48℃で熱めと3
7.4℃の温めが有り暑い方に入る。大きい風呂場を一人占め湯たりは入れた

音更町の和食所「蔵」で豚ドンを食べる。うな重の味と同じような甘いタレで煮込ん
だ厚めの豚肉が何枚も重なっていた。腹一杯になる。

雨雲が張りだし小雨混じりになる、スーパー「HAPIO」で買物し急いで帰宅した。

8月25日(金)小雨後曇 朝16℃ 昼 28℃

カーテン開けると前のトタン屋根が濡れていた。今日は駄目だと外出を諦めたら9時

ごろには晴れ間が出てきた。星座が見えるかも？ 夕食を早め暗くなって確認したら雲が張っていて駄目。未だ1回も綺麗な星座を見られない。

各地、各所で貰ってきた案内資料の整理を行う。利用した所や、役立った物も在ったが、7割がた廃棄処分した。各町、観光地それぞれ趣向を凝らし作られているが、中身は遊びと食べ物の案内が圧倒的だ。綺麗なパンフを見て、行ってみると期待はずれが多い。

旧所、名跡、有名な観光地はテレビで何回も放映されているので、全く未知の感動は少ない。小樽運河、富良野のガーデン、知床半島、層雲峡、等テレビ放映の方が一番見栄えのいい場所から撮影しているので行ってガッカリする事も多い。しかし、テレビでは香りや気温、快い風は感じられないし

現地の美味しい物も食べられない。何処に行っても外国人の観光客が多いのに驚く。人力車も多くなった。変化も見逃せない。やはり旅は欠かせない。

8月26日(土) 晴 朝13℃ 昼 26℃

天気が良いので、おけと勝山温泉ゆうゆに出掛ける。温泉に入る前に先にある鹿の子ダムに行く。急な坂道を登り展望台からの眺めは、森に囲われすばらしい。

おけと勝山温泉「ゆうゆ」は最近リニアルされ、高温湯、低温湯、寝ころび湯、露天風呂、サウナ、等有り大きくて立派な温泉だった。泉質は並、土曜日で混んでいた。

帰り、勝山のそば屋「ほたる」で10割そばを食べる。そばが極細で素麺みたいで物足りない。店名の「ほたる」は近隣に蛍の出る所でもあるのかと聞いたらお門違い。買取った店が、元飲み屋の屋号でそのまま引き継いだそうだ。埼玉県浦和出身で店を開いて17年経ち、今は一人で経営していた、どんないきさつからかは聞かなかった。

温泉までは往復80kで立派な道も付き近場だった。地図を見て相当山奥だろうと早合点していた。前に看板を横目に遠い滝の湯に行ったのがあほらしい。

昼間、もしかしたら今日は星が見られるかも知れないと思っていたが、4時頃から曇りが張り道り雨もきた。滞在中に陸別の売り、星座観察は出来るのか？

8月27日(日) 晴 朝16℃ 昼 24℃

朝6時に、太鼓の音が一発した。町民スポレク大会開催の知らせだ。床屋の人が是非応援に来てくれと話していた。天候も晴なのでビデオ持参で見学に行く。老若男女大勢集まっていた。小さい頃の田舎の運動会を思い出した。家族一同、部落一同全員参加、正月やお盆に告ぐお祭り行事でご馳走を食べられるのが楽しみだった。

12の部落があり部落対抗戦だ。部落の結束を図る種目が中心でみんな真剣に取り組んでいた。床屋さんの紹介で共栄第一の仲間に入れてもらい飲物まで頂いた。感謝！

最後まで居られず中座したが、今年は何処の部落が優勝したかな？50年続いて居るらしい今後の一層の友好と発展を願う。

8月28日(月)晴 朝17℃ 昼 22℃

8/26日からカムイワッカへの自家用車搬入が解禁されたので出掛ける。6:30発カーナビの指示どおりノーミスで3時間出着く。知床五湖より先は砂利道で砂埃で白く染まった。橋から眺める滝は何だこれは思ったが、奥行きが長い滝で一の滝~五の滝まで在るらしい。何も準備していなかったので素足でズボンを捲くり、流れく滝を登った。

温水水温で滝に清められた岩肌が素足に快い刺激を受けた。三の滝の入り口まで登ったが、現在三の滝から先はがけ崩れの危険があり入山禁止であった。四の滝、五の滝付近は温泉が噴出しているらしい。入浴も可能と聞いていたので海パンを持って行ったが出番なく残念だった。

帰り、知床五湖に立ち寄り前回一湖しか見てないので、レクチャーを受け五湖全周に挑戦。歩く人も少なく森林の中を歩き、三湖-四湖-五湖-二湖-一湖の順に廻る。それぞれ見せ場は在るが、天候も良く二湖の湖面に映る知床連峰の山影が一番綺麗に見えた。

昼食はウトロの町で名の知れたラーメン店「波飛沫」で取る。北海道100店に撰ばれているらしい。味は好いが麺が固く味噌味も濃目で好みに合わなかった。

8月29日(火)小雨後曇 朝17℃ 昼 22℃

朝6時過ぎ、役場の警報がなる何だろう？思い気や、北朝鮮がロケットを発射し襟裳岬の沖合い先に着弾したとテレビが一斉に報道した。NHK、始め民放の全てが一時ハイジャックされた。何の目的で打ち上げるのか、るる解説もなされていたが、真意は今一解らない？

明日で陸別の生活も終わりだ。1ヶ月間がアットゆう間に過ぎた感じた。陸別売りの星座は終に見られなかった。残念無念！又はもう無いだろう。

荷物を整理し帰りの支度にかかる。明日は早めに立つ予定を清水さんに伝え退去手続きは8:30に決める。30日~9/1は鹿部町の宿を取れた。町が移住体験者に一泊3000円の補助をしてくれるそうで「吉の家」を予約した。温泉の町で楽しみだ。手続きで一寸したトラブルがあった。確認で鹿部町に電話したら、8/24日郵送した書類が鹿部町に届いていないと言う。驚いて早速陸別の郵便局に調査を依頼した。直後、鹿部町から今朝の一便で届いたと連絡あり一件落着。6日間懸かるとは北海道はそれほど大きい県なのか。鹿部からは三日で陸別に届いていた。